

第16回 腎研究セミナー

令和5年7月10日（月）18:30-19:30

医療人育成センター 2階 セミナー室



Zoomでもご参加できます。以下のURLか右のQRコードからお申し込みください。

[https://zoom.us/meeting/register/tJctc-mhqjMpEtM1SHU95Qq_VQNZnPNH5TON](https://zoom.us/join/zoom/register/tJctc-mhqjMpEtM1SHU95Qq_VQNZnPNH5TON)

特定臨床研究のマネージメント～当院初の経験から～

新潟大学 大学院医歯学総合研究科 腎研究センター
病態栄養学講座 特任講師 蒲澤秀門

CKDの食事療法up to date～低たんぱく質米の有用性～

新潟大学 大学院医歯学総合研究科 腎研究センター
病態栄養学講座 特任准教授 細島康宏

近年、慢性腎臓病(CKD)の領域においても、SGLT2阻害薬、MRA、GLP-1受容体作動薬などの腎保護効果が期待される薬剤が使用可能になっていますが、それらの有用性を相殺しないためにも、これまで以上に食事療法を含めた生活習慣の是正が重要と考えられます。

本講演では、上記を念頭に、日本腎臓学会におけるCKD診療ガイドラインの改訂内容や、私たちがこれまで産学連携として行ってきた低たんぱく質米飯を用いた低たんぱく質食事療法研究の詳細を報告します。

特に、現在我々が行っている低たんぱく質食事療法に関する長期試験は当院初の特定臨床研究でありましたので、そのマネージメントの詳細につきましても解説いたします。

基礎・臨床・トランスレーショナルリサーチの3部門からなる腎研究センターが主催するセミナーです。

腎臓分野の研究者、他分野の研究者、大学院生、学部学生、企業関係者をはじめ、多くの方々のご参加を歓迎いたします。

医歯学総合研究科

腎研究センター

Kidney Research Center

お問い合わせ先:

トランスレーショナルリサーチ部門

病態栄養学講座

細島 康宏

hoso9582@med.niigata-u.ac.jp

電話 025-368-9312